

仕合わせ



第210号
令和元年. 9. 1
(毎月1日発行)

身延山参拝の意義

住職 谷川寛俊

今年の夏も記録的な暑さが続きました。9月に入り、朝夕すっかり秋の気配が感じられるようになりました。さて、毎年秋頃に実施致しておりました身延山参拝も、ここ2、3年募集人員が満たない為、中止を余儀なくされていきました。

最近、道路事情も良くなり、マイカーで個人で参拝(納骨を兼ね)される方が増えました。しかし、お寺からの団体で参拝すると、個人で行くよりも、はるかに内容は深く、通常では受ける事の出来ない行事等々が受けられる為、大きなメリットがあるのです。

たとえば、「祖廟輪番奉仕(そびよりんぼんほうし)」と申しまして、当日は日蓮聖人の御廟所(ごびょうしょ)お墓)を一日お守りし、お仕(つか)えするといふ大任が科せられるので

す。その為に、別室で参加者一同が行衣(ぎようえ)、いわゆる経帷子(きようかたびら)に着替え、法主猊下(ほつすげいか)日蓮聖人の分身とされるお立場)から直接お言葉を頂戴し、大聖人様のお骨が祀られている御真骨堂で一座の法要が執り行われ、その後、日蓮聖人の御真骨(ごしんこつ)お骨)を拝することができのです。日蓮聖人の御真骨を直接拝することが出来るのは、私達日蓮宗の僧侶であっても、この輪番奉仕を行つた者だけなのであります。私が団体参拝を皆様にお勧めする大きな理由の一つが、この御真骨を拝するといふ機縁にあずかれるといふ事でありませぬ。

また今回の参拝では、日蓮宗全国霊断師会(れいだんしかい)が主催する、第五十四回身延山結集大会にも真成寺団体参拝として参加させて頂く事になっております。この大会は毎年開催されるもので、全国から総勢約五百名を超える信徒が身延山に集まり、そして大法要では、皆で声を合わせて唱える

真成寺ホームページ

<https://bit.ly/2Gz55Mz>

編集・発行
玉蓮山 真成寺
編集部 谷川久仁子

TEL・FAX 0765-22-2268

携帯 080-3744-2523
こちらの番号でも
お寺につながります。

「南無妙法蓮華経」のお題目は、まさに圧巻の大音声。そんなお題目のシャワーを全身に浴びてこようではありませんか。

お寺の団体で身延山久遠寺に参詣することの意義を感じて頂き、日蓮大聖人様の御魂(みたま)が住み給(たま)う身延山へ、皆で参りましょう。

一人でも多くの、ご参加を心よりお待ちしております。

ご参考までに

◀日蓮宗総本山 身延山久遠寺(み のぶさんくおんじ) 山梨県: 日蓮大聖人様が9ヶ年間お住まいになられ、ご遺言によってお墓が建立される

◀大本山 池上本門寺(いけがみほんもんじ) 東京大田区: 日蓮大聖人様ご入滅の地



身延山参日行程

10月23日(水)～25日(金)(2泊3日)

・身延山参拝(納骨法要)・東京池上本門寺他、
霊跡参拝

- ◀大本山 小湊誕生寺(こみなとたんじょうじ) 千葉県: 日蓮大聖人ご誕生の地
 - ◀大本山 中山法華経寺(なかやまほけきやうじ) 千葉県: 立教開宗の地・お題目発祥の地
 - ◀大本山 妙顕寺(みょうけんじ) 京都: 宗門随一の勅願寺。時の後醍醐天皇より賜る
 - ◀大本山 本圀寺(ほんこくじ) 京都: 徳川家、水戸光圀公の寄進を受け、多くの学徒が学業に専念
- ※霊跡を参拝する功德は、目に見えない大きな功德を頂けます